

プロの指導で父母奮闘

小田原愛児園でデッキ塗り替え

小田原愛児園で3月12日、保護者によるウッドデッキの塗り替え作業が行われた。

塗り替えは、塗料販売店などが加盟する日本塗料商業組合のキャンペーンで実現。一人でも多くの人に塗装の良さ、手軽さを知ってもらえればと、同組合が3年前

から始めた取り組みだ。市内ではこれまで、泉中の音楽室、千代小のサッカーゴールや門扉などがこのキャンペーンを通して塗り替えられた。

今回は、子どもに配慮した天然のひまわり油でできた塗料を使用し、同園屋上と4階部分のウッドデッキを塗り替え。市内の組合加盟店、(株)フジミとヤブタ塗料(株)のスタッフ指導のもと、約30人の保護者が作業した。参加者からは「初めての経験だったが楽しくできた。子どもたちに気分よく使ってもらえれば」と語った。



隅々まで丁寧に塗った